

新たな目標に向かって

ながとも
長友

みえこ
美愛子
さん
(星置在住)



▲ 数々のトロフィーに囲まれて笑顔の長友 美愛子さん

今年8月4日にアメリカで行われたバトントワリング世界大会「インターナショナルカップ」に日本代表としてスリーバトン部門（バトンを3本使用する種目）に出場、日本選手で最高の4位入賞を果たした長友さん。

小学1年生からバトントワリングを始め、大学4年生の現在までほぼ毎日3～4時間の練習を欠かしません。小学生の頃から学校で友達に遊びに行こうと誘われても、練習をするために誘いを断らないといけなかったことが多く、それがとても辛かったそうです。そんなときは、「世界大会を目指して頑張っているんだ」と自分に言い聞かせ練習に励みました。また、練習で帰宅が夜遅くなっても、家ではできる限り早く寝て、日中は学校でしっかり授業を受けることで、学業との両立も心がけてきました。

「今は自分自身の目標が達成できた喜びをひしひしと感じています。これからの目標は、得意種目で日本一になって、世界大会で優勝することです」と話してくれた表情は自信に満ち溢れていました。



▲ 演技の様様
8月の世界大会(上)
3月の全日本選手権(下)

編集 手稲区役所総務企画課広聴係

ホームページ「ていねいていね」<http://www.city.sapporo.jp/teine/>

〒006-8612 札幌市手稲区前田1条11丁目

☎ 681-2400内線224 FAX681-6639